

お知らせコーナー

【まつやまNPOサポートセンターの講座・イベント情報】

日 時・会 場	講 座・イベント名	内 容
5/13(土) 13時半～16時 コムズ4F視聴覚室B	【担い手支援講座】 やりたいことの みつけかた講座	「何かやりたい！」気持ちを市民活動ではじめませんか？ 「何かやってみたいな…」と思っている方向けのワーク ショップを開催します。自分がどんなことに興味があり、そ れをどのように社会の中で活かしていくか、自分だけの役 割をこの講座で見つけてみませんか？ 【参加費】無料 【定員】20名
5/27(土) 13時半～16時半 コムズ4F視聴覚室B	【NPOの設立講座】 NPOのはじめかた講座	手軽に始める「任意団体」の作り方をお伝えします やりたいことがきまっている方向けの団体設立講座。法 人格を持たないNPOなら、身軽に活動を始められます。こ の講座では、やりたいことの見つけ方から団体設立の手 順、運営の仕方まで解説します。

【松山市NPO登録団体・NPO法人の皆様へ】

松山市や愛媛県等への事業報告等手続きのシーズンがスタートしました！

市町役場、県庁、税務署、法務局…様々な窓口に行かねばならず、また新年度のあわただしい空
気の中、バタバタとした日々を過ごすことになると思います。

この時期は、どの窓口も混み合いますので、なるべく早く申請手続きをお済ませください。

サポートセンターでもご相談を承っておりますが、確実にお手伝いするために、下記連絡先まであら
かじめご予約下さい。なお、平日午前中、祝、日曜日は比較的空いています。

お問い合わせは まつやまNPOサポートセンターまで

☎790-0003 松山市三番町6丁目4-20 コムズ内

Tel:089-943-5790

Fax:089-943-5796

Eメール：pico@npo.coms.or.jp



まつやまNPO

検 索

まつやまNPOサポートセンターの情報誌

サポセンだより

春号



2～4P 特集 サポートセンターの事業報告・事業計画のご説明

28年度の事業報告と29年度の事業計画の概要をご説明します。

5 P ニュース NPO法改正とその対応について

29年4月より施行される改正NPO法とその対応についてお伝えします。

6 P レポート 松山市生涯現役交流集会の実施報告

2/11に実施した「松山市生涯現役交流集会」の内容をお伝えします。

7 P レポート まちづくり・市民活動交流集会の実施報告

3/4に実施した「まちづくり・市民活動交流集会」の内容をお伝えします。

8 P お知らせコーナー



【発行】

まつやまNPO
サポートセンター

特集

サポートセンターの事業報告・事業計画のご説明

28年度のサポートセンターは「市民活動ネットワークの設立」を目標に、事業実施に取り組んでまいりました。今回は、28年度の実績をご報告するほか、29年度の事業計画についても概要をご説明してまいります。

1. 28年度のサポートセンター実績は？

28年度のサポートセンターは、「松山市生涯現役交流集会」と「まちづくり・市民活動交流会」の2つのイベントを実施しました（特集記事を今号に掲載しています）。また、講座を14回実施し、うち3回はまちづくり協議会向けの広報講座にも取り組みました。

NPOの情報を市内各所に発信する「市民活動配送便」は100件を超えるご利用があり、備品や消耗品の共有システム「ひとものプラットフォーム」は、33件のマッチングをすることができました。

2. 相談件数1200件／年を突破！

28年度は、上記のような事業を行いながら、市民やNPOからのご相談を頂く機会が数多くありました。3月上旬現在で1200件を超えるご相談（昨年実績725件）を頂いており、特に、NPO法人と任意団体からは950件以上も相談が寄せられました。

【内訳】 NPO法人490件 任意団体459件 個人165件 他120件
NPO法人の相談内容 資金調達120件、諸手続138件 他
任意団体の相談内容 資金調達179件、諸手続97件 他

3. 「市民活動ネットワーク」を発足

また、今年度は市民活動団体の相互扶助を目的として、ゆるやかなネットワークである「市民活動ネットワーク」を発足しました。当初は10団体程度からのスタートを予定していたのですが、多様なジャンルで活動している23団体に参加いただくことができました。



現段階では、サポートセンターからの情報を発信したり、ニーズを受けてマッチングしたりという段階ですが、次年度以降は少しずつ積極的な運営をすることで、より実のある活動を作っていきたいと考えています。

「市民活動ネットワーク」への参加は、まだまだ募集していますので、NPOの皆さんはお気軽にご連絡ください。

レポート

3/4 まちづくり・市民活動交流集会の実施報告

3/4(土)大街道2丁目商店街アーケード内で、まちづくり・市民活動交流会 まつやまNPOまつりを開催しました。大街道商店街での開催は今年が初めて。子どもに関わるNPOを中心に出展があり、1日で約300人の市民がNPOを知る機会となりました。

1. プレゼンコンテスト「NPO OF THE YEAR 2016」

今年も8団体が参加して、プレゼンコンテストが行われました。一般市民の方にプレゼンの仕組みを理解して投票してもらう、プロジェクターの投影がうまくできないなど苦労もありましたが、子どもに関する団体を中心に、参加者思い思いに、工夫を凝らしたプレゼンテーションで会場を盛り上げていました。



決勝は、日本と中国の友好関係を目指す「NPO日中友好愛友会」と介助犬・補助犬の育成普及活動を行う「Dog for Life Japan」。僅差で優勝したのは、「NPO日中友好愛友会」。同団体は、28年度初参戦で優勝となりました。どの団体も様々な工夫をしてプレゼンに臨んでいましたので、今年度の開催も楽しみです。



2. ブース出展

今回のイベントでは、20団体が参加しました。新たに7団体が交流会に初参加し、絵本の読み聞かせ、バルーンアート体験、介助犬写真撮影コーナーなど多彩な体験を通して、楽しいイベントを開催することができ、NPO同士、市民とNPOが交流できました。



レポート

2/11 松山市生涯現役交流集会の実施報告

2/11(土)コムズで、松山市生涯現役交流集会を開催しました。当日は、様々な団体関係者、一般市民を含め約600人の参加があり、様々な活動への参加意欲を高めるためのきっかけづくりや出会いの場を設けることができました。

1. ステージイベントの様子

飛び入り参加のケーナ演奏、オープニングとして平均年齢60代という松山商業OGチアチーム「キャサリン・ラビット」によるパワフルでキュートなチアリーディングや、健康づくり推進課による健康づくり体操の披露がありました。

そしてその後、松山市市民活動推進事業表彰式を開催しました。寄付をいただいた企業などに感謝状をお渡しし、市民活動で活躍した特定非営利活動法人国際地雷処理・地域復興支援の会、特定非営利活動法人 Support Clubマツヤマ、松山義士祭り実行委員会、NPO法人レジェンド松山、特定非営利活動法人ワークライフ・コラボの5団体を表彰しました。

さらにメインイベントのひとつとして、健康維持にもなるフラダンスの発表もあり、楽しいステージイベントとなりました。



2. 各階のブース&セミナーイベント

市民活動団体など様々な団体から約21団体が参加しました。生涯現役を実践しているNPO等の団体紹介ブースやボランティア相談コーナー、結婚支援コーナー、ミニ講座等各団体ごとに特色あるPRを行っていました。特に、無料健康相談は大人気で長蛇の列が出来ていました。



4. 29年度の運営方針

● テーマ:地域と市民活動ネットワークが連携する場の構築

29年度の運営方針は、「地域と市民活動ネットワークが連携する場の構築」です。地域(自治会、企業、学校…)と市民活動ネットワークに参加しているNPOが協働する機会を作り、サポートセンターが積極的にマッチングを進めていこうと考えています。

このマッチングを通じて、NPOと地域の双方にとって、メリット(事業成果の増大や効率化、NPOにとっては継続的な収益源づくり)を作っていきたいと考えています。

5. 今年度の重点的な取り組み

● 市民活動ネットワークの運営

29年度は、運営方針にも掲げているように、「市民活動ネットワーク」の運営に力を入れるようにしています。このネットワークに参加しているNPOに対し、様々な機会の提供と支援を行っていきます。例えば、現時点で下記のようなサポートを行っています。

- ・助成金情報のメール配信サービス
- ・ひとものプラットフォームの情報優先配信
- ・イベント時の郵便、FAX、メール受取サービス
- ・センター職員が訪問して事業の実施をサポート



こうしたサポートの他に、さらに29年度は、参加団体同士の顔合わせの機会を作ったり、継続的な収入源を作る方法と一緒に取組んだり、お互いの強みを活かしたマッチングをあっせん、推進したりと、よりエネルギーを投入することで、松山市における市民活動を推進していくよう計画しています。

6. 市民活動のすそ野を広げる

● 「きっかけづくり」の場を新たに設ける

サポートセンターとしては、市民活動のすそ野を広げ、より多くの市民に市民活動に加わって頂くことも忘れてはいけません。そこで29年度は、きっかけづくりの場を新たに設けました。

NPOの作り方をご説明する「NPOのはじめかた」講座を6回開催するのに加え、もう1ステップ敷居の低い場を設けます。やりたいこと探しをサポートする「きっかけのみつめかた」講座です。当初計画では年2回ですが、ニーズに応じてより手軽に開催するようにしていきます。

また、学校や地域でもNPOを推進するために、出前講座を実施します。ご希望に応じてNPOの基礎知識をお伝えする講座をコムズ以外で実施するもので、松山市内であれば島しょ部や市南部、旧北条エリアでもお伺いいたします。

7. 開催予定のイベント・講座情報

29年度、サポートセンターで開催する予定の講座・イベントは下記のとおりです。
詳細は、サポートセンター窓口、ホームページ等で決まり次第お伝えいたします。

時 期	タイトル(仮)	内 容
5月中旬	やりたいことのみつけかた	人生を振り返り、やりたいことを見つけよう！
5月下旬	NPOのはじめかた	NPOの基礎知識と任意団体の作り方について
6月中旬	初心者のためのNPO会計	NPOが行う日々の会計のやり方について
7月上旬	はじめてのイベント開催	イベントの企画から終了までの段取りについて
8月下旬	NPO法人の設立	NPO法人の設立手順と書類作成について
9月上旬	ボランティア活用のコツ	ボランティア募集・活用・コミュニケーション
9月下旬	NPOのはじめかた	NPOの基礎知識と任意団体の作り方について
10月中旬	NPO法人の設立	NPO法人の設立手順と書類作成について
11月中旬	NPO法人の実務ガイダンス	NPO法人が行うべき実務の段取りについて
11月中旬	事業・仕事・作業の「断捨離」	本当にやるべき仕事に集中するためのワーク
12月上旬	NPOのはじめかた	NPOの基礎知識と任意団体の作り方について
12月中旬	新規事業の計画・企画づくり	成功確率を上げるための計画づくり実習
1月中旬	行政機関との協働はじめかた	行政とのコミュニケーションのコツ
1月下旬	コムズフェスティバル	男女共同参画等に関する講座イベントを実施
2月中旬	やりたいことのみつけかた	人生を振り返り、やりたいことを見つけよう！
2月下旬	NPOのはじめかた	NPOの基礎知識と任意団体の作り方について
3月中旬	まちづくり・市民活動交流集会	NPOと市民が交流するイベントを実施

本年度も、サポートセンター職員一同、松山市の市民活動推進のため努力いたします。

どうぞよろしくご活用ください！



ニュース

NPO法改正とその対応について

平成29年4月から、特定非営利活動促進法と組合等登記令が改正されます。何がどう変わるのか、またNPO法人ではどのような対応が必要になるのか、主なものについて解説します。

1. 「資産の総額変更登記」の期限が延長

事業年度終了後に行う「資産の総額変更登記」の提出期限が延長します。
改正前 事業年度終了後 2か月以内 ⇒ 改正後 事業年度終了後 3か月以内

2. 「事業報告書等の備置期間」が延長

事業報告書、財務諸表、役員名簿、社員名簿等を事務所に備え置く期間が延長します。
改正前 事業年度終了後 3年間 ⇒ 改正後 事業年度終了後 5年間

3. 「縦覧期間」が短縮

法人の設立時や定款変更の認証申請時の縦覧期間が短縮します。
改正前 2か月間 ⇒ 改正後 1か月間

4. 「貸借対照表」の公告化 ★定款変更が必要

貸借対照表を公告する義務が新たに生じます。ただし、開始時期は未定です。このルールが開始した後は、「資産の総額変更登記」がなくなります。

公告の方法は、以下のいずれかから選ぶことになっています。

- ① 官報または日刊新聞での公告
- ② ホームページ（通常は自団体または内閣府NPOポータルサイト）への掲載
- ③ 法人事務所の「いつでも、だれでも見えるところ（外から見える）」に掲示

【定款変更を行ってください】

この改正に伴い、定款の変更が必要になります。定款の変更は、総会で行わなければなりませんので、可能ならば今年の通常総会に変更するようにしてください。上記①～③のいずれかを選択する場合、どのような言葉での記載がよいかについては、「内閣府NPOホームページ⇒法律・制度改正⇒ページ中ごろの改正NPO法説明資料⇒貸借対照表の公告に関する定款例」を参照してください。

わかりにくければ、サポートセンターまでお問い合わせいただいても大丈夫です。